

新ハンズオン支援事業(グループ支援／個社支援)

○ グループ支援

→令和3年度、復興庁では、民間企業出身の職員(政務調査官)の知見・経験を活かし、地域の経済団体等と連携して、様々な経営課題を抱える被災地域の企業グループに寄り添い、共に課題の解決に取り組む新ハンズオン支援事業(グループ支援)を実施

○ 個社支援

→被災地で新たな事業を立ち上げる企業等に対して、専門家を派遣して集中的に個社支援を実施

○新ハンズオン支援事業(グループ支援)の取組紹介

岩手三陸内陸-交流プロジェクト(令和3年度 岩手県)

花巻温泉をハブとした県央・県北・沿岸エリアを繋ぐ観光プログラムの開発、地域資源を活かした物販商品開発等の支援

三陸サーモン養殖バレー整備事業(令和3年度 大船渡市、釜石市、気仙沼市)

将来的にサーモンの種苗から養殖、加工、流通、販売まで一貫して実施することを見据えた、種苗生産体制の確立、海面養殖体制の整備等に向けた勉強会等の開催、海域が養殖に適していることを確認するための漁場調査実施等の支援

地域復興マッチング「結の場」／復興に関する情報発信

○地元企業が抱える多様な経営課題の解決を図るため、首都圏等の支援企業が自らの経営資源(技術・情報・販路等)を幅広く提供しながら、地元企業と支援企業が対話を行い、新たな連携事業創出の一助とすることを目的としたワークショップを開催



ワークショップの様子
(オンライン形式)

【令和3年度の取組紹介(岩手県)】

令和3年11月18日、オンライン開催。

地元企業19社(宮城県内の企業2社含)と
支援企業36社が参加し、49件マッチングした。

(マッチングの例)

地元企業:顧客ニーズに対応した販路開拓、PR手法
支援企業:ECサイトへの掲載、販促ツール制作支援

▶ 産業復興事例集の作成



岩手・宮城・福島の
産業復興事例集 30
2021-2022

- 平成28年2月
「私たちが創る」
- 平成29年2月
「東北発 私たちの挑戦」
- 平成30年2月
「続く挑戦 つなぐ未来へ」
- 平成31年2月
「想いを受け継ぐ次代の萌芽」
- 令和2年2月
「持続可能な未来のために」
- 令和3年2月
「復興のその先へ」
- 令和3月12月
「第二章、始動～ニッポンの次世代モデルを目指す」

▶ フェイスブックの復興庁公式アカウントを開設



復興庁フェイスブック公式アカウント

URL:<https://www.facebook.com/Fukkocho.JAPAN/>